

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科では、岡山大学病院腎臓・糖尿病・内分泌内科と共同で実施する下記研究のために、本機構で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本機構での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本機構での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名]

糖尿病患者におけるアルブミン尿 30 mg/gCr未満は正常か？(J-DREAMSを用いた後ろ向き臨床研究)

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：岡山大学病院腎臓・糖尿病・内分泌内科 教授 和田淳
本研究に関する問い合わせ先：岡山大学病院腎臓・糖尿病・内分泌内科 教授 和田淳
電話：086-235-7235（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2015 年 4 月から 2025 年 3 月までの間に、国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科において糖尿病と診断され治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、性別、年齢（誕生年月）、身長、体重、血圧、生活習慣（喫煙、飲酒）、糖尿病の病型、糖尿病の診断時期、家族歴、過去の病気、現在かかっている病気、処方情報、採血・尿検査の結果、当センターの受診が途切れた場合にはその理由など

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

尿アルブミンと腎機能低下、腎不全・透析・腎移植、糖尿病末梢神経障害、糖尿病網膜症、心血管病、死亡との関連についての解明を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 岡山大学病院腎臓・糖尿病・内分泌内科 教授 和田淳

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より 2028 年 6 月 30 日までの間（予定）
提供方法：☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☐電子的配信 ☒その他（電子的配信および DVD 等電子媒体での送付）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科 大杉 満
研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科 大杉 満
電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[国立健康危機管理研究機構における機関長] 理事長 國土 典宏